

大学コンソーシアムひょうご神戸 企業課題解決プログラム 活動報告シート

大学名（フリガナ）	学部名（フリガナ）	ゼミ・チーム/研究室名（フリガナ）
コウナンダイガク 甲南大学	ケイエイガクブ 経営学部	ニシムラジュンジ 西村順二研究室 3年ゼミ生

※ゼミでの取組ではなく、教職員様にてお取組頂いた際は、氏名をご入力お願いいたします。

担当企業名																		
(株)TAT																		
該当する課題項目（該当するものに☑してください。複数選択可）																		
<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;"><input type="checkbox"/> 地域との連携</td> <td style="width: 33%;"><input type="checkbox"/> デジタル化（DX）の推進</td> <td style="width: 33%;"><input type="checkbox"/> 利益率の改善</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> マーケティング戦略</td> <td><input type="checkbox"/> 技術革新</td> <td><input type="checkbox"/> 人材の採用・育成</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 自社のブランディングの構築・向上</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 広報活動</td> <td><input type="checkbox"/> ワークバランス</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 新規顧客獲得</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 市場調査</td> <td><input type="checkbox"/> 情報（IT）システム環境の整備、最適化</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 業務プロセスの見直しや効率化</td> <td><input type="checkbox"/> 新規事業の立ち上げ</td> <td><input type="checkbox"/> SDGs への取り組み</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 職場環境の見直し・整備</td> <td><input type="checkbox"/> 国際化・海外戦略</td> <td></td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 地域との連携	<input type="checkbox"/> デジタル化（DX）の推進	<input type="checkbox"/> 利益率の改善	<input checked="" type="checkbox"/> マーケティング戦略	<input type="checkbox"/> 技術革新	<input type="checkbox"/> 人材の採用・育成	<input type="checkbox"/> 自社のブランディングの構築・向上	<input checked="" type="checkbox"/> 広報活動	<input type="checkbox"/> ワークバランス	<input checked="" type="checkbox"/> 新規顧客獲得	<input checked="" type="checkbox"/> 市場調査	<input type="checkbox"/> 情報（IT）システム環境の整備、最適化	<input type="checkbox"/> 業務プロセスの見直しや効率化	<input type="checkbox"/> 新規事業の立ち上げ	<input type="checkbox"/> SDGs への取り組み	<input type="checkbox"/> 職場環境の見直し・整備	<input type="checkbox"/> 国際化・海外戦略	
<input type="checkbox"/> 地域との連携	<input type="checkbox"/> デジタル化（DX）の推進	<input type="checkbox"/> 利益率の改善																
<input checked="" type="checkbox"/> マーケティング戦略	<input type="checkbox"/> 技術革新	<input type="checkbox"/> 人材の採用・育成																
<input type="checkbox"/> 自社のブランディングの構築・向上	<input checked="" type="checkbox"/> 広報活動	<input type="checkbox"/> ワークバランス																
<input checked="" type="checkbox"/> 新規顧客獲得	<input checked="" type="checkbox"/> 市場調査	<input type="checkbox"/> 情報（IT）システム環境の整備、最適化																
<input type="checkbox"/> 業務プロセスの見直しや効率化	<input type="checkbox"/> 新規事業の立ち上げ	<input type="checkbox"/> SDGs への取り組み																
<input type="checkbox"/> 職場環境の見直し・整備	<input type="checkbox"/> 国際化・海外戦略																	

1. 課題概要
新たな市場開拓、ユーザー開発に対する提案。

2. 課題解決に向けた活動内容（画像、写真等を適宜挿入下さい。）
ユーザーの隙間時間に対するタイムパフォーマンスを想定し、それに対応しネイルサービスの提供とコミュニケーション戦略の策定。
 
 

3. 課題解決案

楽器演奏者に対するネイルサービス提供を、楽器のメンテナンス時間・調律時間を活用して実施することで、ユーザーの拡大を図る。楽器演奏者は、つめの強化を図る必要性からネイルをする場合は既に存在しているが、よりポジティブな誘因として、手元を見られることの多い楽器演奏者に対してモチベーションアップや身なりを整える機会としてネイルサービス提案の重要性に着目した。

またコミュニケーション戦略では、ネイリスト向けの BtoB 戦略とユーザー向けの BtoC 戦略の区別を行い、SNS の活用をツールごとに実践することを提案した。

4. 結果及び自己評価

新たな利用提案とユーザーターゲットを提示できた。また、本質的な提供価値（隙間時間活用）から考えると、更なるセグメントへのサービス展開の可能性はあるものと評価できる。

学生自らが考えた視点には、結果的には、ダイバーシティ等の SDGs に代表される社会課題に対する解決への可能性が包含されており、その点に気づき対応策を考えることができたことは学生には大きな学びの機会になったと思われる。

5. 今後の取組

楽器演奏者向けのサービス提供に協力いただける楽器店の開発、又演奏する音楽に合わせたネイルイメージの提案においては多様なネイルメニューの開発が必要である。

また、実際の楽器店の協力を得て実現可能かどうかの、楽器店への確認作業はのこされている。